

第6号 南部箕蚊屋広域連合

まめ・カフェ通信

～第6回まめ・カフェ開催報告～

平成30年11月22日(木) 18:30～20:00
パルプラスオン(伯耆町岸本保健福祉センター) 会議室
参加者 33名(参加者 24名、スタッフ 9名)
(医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、介護福祉士、
介護支援専門員、管理者、生活相談員、福祉用具担当者)

【アンケート結果より】(回収数 31)
まめ・カフェに参加していかがでしたか？

1. 大変良かった 12
2. よかった 5
3. わかりやすかった 2

講座

「気を付けて見てほしいお口の健康」

～歯科からみた介護予防～



今回も募金から飲みものとお菓子を準備させていただきました♪ 遠藤先生のお話の後に業務の中で気になっている口腔に関することについてディスカッションし、直接遠藤先生に日頃の口腔ケアの方法について質問をさせていただきました☆

まめ・カフェとは??

医療や介護、地域に関わる私たちの仕事ってまめでなければつとまらない。

「まめなかや?(元気ですか)」と、こまめな声かけが関係づくりの第一歩!…多職種が気軽に集ってまめに話せる場所が欲しい☆という声からできたのが、

まめ・カフェです♪

E 歯科クリニック 歯科医師

遠藤先生に、高齢者の歯の状態から高齢者の抱える、口腔に関わる疾患について、そして口の働きとフレイル・オーラルフレイルについてお話しいただきました。



また、県内の歯科検診事業の結果からみえたオーラルフレイルと身体機能の低下について、口腔ケアの確認をする際のポイントと地域歯科医療連携室についてのお話しもして頂きました。

各グループでの意見交換後の質問コーナーでも、皆さんから出た質問にお答え頂きました。

《参加者の感想》

- ・オーラルフレイルについてよく分かりました。口腔機能低下から全身の衰えにつながるということがよくわかったので予防策を意識したいです。
- ・口腔ケアの声掛け、検診をしていく必要性を感じた。連携室への紹介など、検討していきたいと思います。
- ・訪問歯科診療車が県内にあり稼働されていないとは…。
- ・歯科の先生から直接話を聞いたことがすごく良かった。歯磨き粉の使い方が聞いて良かった。
- ・普段の業務の中で、本人・家族に対して口腔ケアについて確認はしていない状態でした。ケアができていないと色々な問題が起こるということを、今後は話していきたいです。
- ・訪問診療での歯科受診の流れを簡単にしたい。受診ができるようなら頼まなくても…。
- ・口腔ケアの重要性がよく理解できました。「入れ歯は食器。毎回洗う。」という言葉が印象に残りました。
- ・同じ悩みを共有できて解決に向けて検討していきたい。
- ・歯科医師の話聞く機会に初めて参加できた。質問に答えて頂ける意見交換会ができてよかった。
- ・先生の講義がとても役立つ講義だった。
- ・口の中の健康についての周知をもっとしなければならぬと感じた。



【 来年度の取り組みについて 】

- ・要支援認定者の入浴支援について
- ・認知症の症状に合わせたアセスメント、対応方法
- ・社会資源の情報・利用方法や利用条件について
- ・最近の消費者問題の傾向(事例紹介)
→特に独居世帯への訪問勧誘等の現状
- ・成年後見制度の利用概要や手続きについて。実際に後見人をされている方からのお話
- ・看取りの事例発表
- ・薬剤師の指導方法を知りたい
- ・独居の認知症の服薬対応について
- ・事例検討をしたい



アンケート結果の一部をご紹介させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

次回も、皆さまのご参加をお待ちしております！

